

荒俣ワンダー秘宝館・特集展示第3弾！

マンメイド

特集展示「不自然な植物展」プレス内覧会を実施

公益財団法人 角川文化振興財団（所在地：東京都千代田区、理事長：角川歴彦、以下 角川文化振興財団）は、「ところざわサクラタウン」内、「角川武蔵野ミュージアム」4Fの荒俣ワンダー秘宝館にて1月22日（土）～7月31日（日）に開催中の特集展示「マンメイド不自然な植物展」のマスコミ内覧会を執り行いました。



本展示をプロデュースされたウサギノネドコ代表の吉村紘一さん。

荒俣ワンダー秘宝館特集展示の第3弾となる「不自然（マンメイド）な植物展」は、植物の驚くべき神秘と生命力に感化されて制作された植物アートの集合展となっています。本展のプロデュースを務められ、作家としても参加されたたウサギノネドコ代表の吉村紘一さんが選んだ7名のアーティストの作品が展示されています。内覧会当日は、吉村さんが自ら、各作品を解説しながら紹介しました。

ウサギノネドコ代表兼クリエイティブディレクター 吉村紘一さん コメント

今回は、植物にさまざまなアプローチで関わり、作品として昇華しているアーティストを選びました。

非常に閉塞感のある現在のこの状況ですが、展示を通して、植物の持っている驚き、美しさ、神秘、そういったものを感じて頂きたい。都会に住んでいても実は植物は至る所にあります。そうしたものに目を向けたり、そこに美や驚きを感じてもらえるきっかけになる展示になればいいなと思います。

——自然なものとはどういうものか？

生命が生まれて38億年と言われていますが、ひとつは究極の機能美であると感じます。生き抜くためだけにそぎ落とされた造形、というのが自然の持っている美しさだと思いますし、絶えずそれが変化しているということも自然の魅力だと感じます。



同時開催企画に加えて、常設新コンテンツもお目見え

また、同展と同時開催企画として、荒俣ワンダー秘宝館「半信半疑の地獄」エリアにて展示中の、葉っぱアーティスト・環境マンガ家の本田亮さんによる「葉っぱでアート」や、荒俣宏さん監修の新たな常設展示「荒俣ワンダーホログラム 神もダーウィンもないシン・宇宙史」がお披露目されました。

同時開催企画：【本田亮 葉っぱでアート】

「半信半疑の地獄」エリアでは、葉っぱアーティスト・本田亮さんによる展示も同時開催中。葉っぱを絵具にして描いた、動物や鳥、昆虫、魚などの絵が展示されています。四季折々の葉っぱを用いて作られたいきものを通して、自然の豊かさや魅力を感じ、楽しみながら考える機会となるでしょう。会期中にワークショップの開催も予定しています。

常設展示新コンテンツ：【荒俣ワンダーホログラム 神もダーウィンもないシン・宇宙史】

荒俣宏さん監修・ナレーションの進化論についての映像です。第一話では、ビッグバンから地球誕生までが描かれており、今後、生命の進化などの新しい内容が追加になる予定です。

【概要】

荒俣版進化論の主旨は、偶然性です。ダーウィンの進化論は「最も環境に適するものが生き残る」と論じていますが、1980年代にカナダで発見された化石群はその説を覆したとされています。カナダの化石群にあった生き物は、当時の地球で大繁栄し、一見、当時の環境に適していたかに見えますが、実は全て絶滅しています。そこで、アメリカの生物学者スティーヴン・ジェイ・グールドは「偶然性における進化論」を提唱しました。しかしながら、ダーウィンの進化論は生物だけではなく、社会学や政治学などにも応用されており、様々な場面で都合の良い理論となっているため、「偶然性における進化論」は強い反発を呼び、いまだに論争を巻き起こしています。

荒俣ワンダー秘宝館は、そうした“賛否両論”という点が展示の意図に合うと考え、「偶然性における進化論」を取り上げることにしました。今回は、地球誕生までのストーリー、月の誕生や海の出現などの“偶然”に重点を置いています。

この、「偶然性における進化論」を提唱した本「ワンダフルライフ」は、当館4Fブックストリートでもお読みいただけます。



角川武蔵野ミュージアム学芸員による【本田亮 葉っぱでアート】と【荒俣ワンダーホログラム 神もダーウィンもないシン・宇宙史】の解説風景

【展覧会タイトル】：「^{マンメイド}不自然な植物展」

【会期・会場】：2022年1月22日（土）～7月31日（日）

角川武蔵野ミュージアム4F 荒俣ワンダー秘宝館

【主催】：角川武蔵野ミュージアム（公益財団法人角川文化振興財団）

【協力】：荒俣宏（監修）

ウサギノネドコ（プロデュース）

【公式サイト】：<https://kadcul.com/event/66>

チケット価格（KCMスタンダードチケット）

【オンライン購入価格（税込）】

大人（大学生以上）：1,200円／中高生：1,000円

小学生：800円／未就学児：無料

【当日窓口購入価格（税込）】

大人（大学生以上）：1,400円／中高生：1,200円

小学生：1,000円／未就学児：無料





角川武蔵野ミュージアム公式WEBサイト (<https://kadcul.com/>) にて、 《チケット絶賛発売中!!》

●チケット発売について

角川武蔵野ミュージアム公式WEBサイトにて、オンラインチケットを発売中です。

当日券の販売も行っておりますが、予約状況によってご希望のお時間にご案内できない可能性もございますので、公式ウェブサイトでの事前予約をお勧めしております。

なお、コロナ禍における館内入場制限や注意事項につきましては、角川武蔵野ミュージアム公式WEBサイトにて随時掲載を行いますので、ご購入の際はご確認ください。

詳細は→ <https://kadcul.com/>



■「角川武蔵野ミュージアム」について

美術・博物・図書をまぜまぜにする、前人未至のプロジェクト。
 イマジネーションを連想させながら、リアルとバーチャルを行き来する複合文化ミュージアムです。

運営の柱となるのは、館長である編集工学者の松岡正剛氏、博物学者の荒俣宏氏、芸術学・美術教育の研究者である神野真吾氏、建築家の隈研吾氏。この体制のもと、意欲的で革新的なスタッフが新しいミュージアムの創設に尽力します。

- 住所 : 埼玉県所沢市東所沢和田3-31-3 ところざわサクラタウン内
- 開館時間 : 日～木曜 10:00-18:00／最終入館17:30
 金・土曜 10:00-21:00／最終入館20:30
- 休館日 : 第1・3・5火曜日
 ※祝日は該当する曜日の開館時間と同様
 ※休館日が祝日の場合は翌日休館
 ※レストランは除く
 ※開館日・時間は変更される場合もございます。
 最新情報は公式WEBサイト (<https://kadcul.com/>) をご確認ください。

- ・角川武蔵野ミュージアム 公式サイト : <https://kadcul.com/>
- ・公式Twitter : https://twitter.com/kadokawa_museum
- ・Facebook : <https://www.facebook.com/kadokawaculturemuseum/>
- ・Instagram : https://www.instagram.com/kadokawa_culture_museum/
- ・一般お問い合わせ : 0570-017-396 (受付時間 : 10:00-17:00)

■角川文化振興財団は「わが国の文化の振興に寄与する」という財団の設立目的実現のために、文芸の成果に対する授賞、文芸に関する出版、文芸の研究や著述の刊行への助成、映画芸術振興に関する助成、また文芸・映画資料の収集・保存・展示等、様々な事業を行っております。

・角川文化振興財団 公式サイト : <http://www.kadokawa-zaidan.or.jp/>

■「ところざわサクラタウン」について

2020年11月、日本最大のポップカルチャーの発信拠点としてKADOKAWAが埼玉県所沢市に開業した大型文化複合施設。書籍製造・物流工場やKADOKAWAの新オフィス、イベントスペース（ジャパンパビリオン、千人テラス）、体験型ホテル（EJアニメホテル）、ショップ（ダ・ヴィンチストア）、レストラン（角川食堂）、商業施設のほか、角川文化振興財団運営の「角川武蔵野ミュージアム」も建設。また、KADOKAWAと所沢市が共同で進める「COOL JAPAN FOREST構想」および、KADOKAWA・埼玉県・所沢市の三者で連携・協力する協定に基づき振興を図る「埼玉カルチャー観光共和国」の拠点施設にも位置付けられています。

- ・ところざわサクラタウン 公式サイト : <https://tokorozawa-sakuratown.com/>
- ・公式Twitter : <https://twitter.com/sakuratownjp/>
- ・Instagram : <https://www.instagram.com/sakuratownjp/>